



とみおか

議会だより



6月の
定例会

② こんなことが決まりました
6月定例会・5月臨時会・7月臨時会

⑫ 常任委員会報告
総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会

⑧ ズバリ!! 町政を問う
3議員が質問

⑰ 全員協議会報告
町の重点事業について



富岡町議会の
ホームページはこちらから

遠足たのしいな! / 富岡小学校遠足(Jヴィレッジ)

一般会計 補正予算 災害復旧・各種給付金事業等による増額

《2億3,871万円を増額補正》

災害復旧事業、各種給付金事業、4回目の新型コロナウイルスワクチン接種のための必要経費により2億3,871万円の増額補正を行い、総額138億7,491万円となりました。補正のあった事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
非課税世帯等臨時特別給付金事業費(通信運搬費・委託料・給付金)	3,306万円増
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費(通信運搬費・委託料・給付金)	1,203万円増
住宅応急修理費(一部損壊住宅修理支援補助金)	100万円増
新型インフルエンザ等感染症対策事業費(通信運搬費・手数料)	1,310万円増
特別会計繰出金(農業集落排水事業特別会計・公共下水道事業)	1億800万円増
学校給食管理事務諸経費(委託料)	432万円増
体育施設管理費(調査設計委託料・工事費)	1,320万円増
災害復旧事業費(林業施設等・道路橋梁施設)	5,400万円増

[水槽付消防ポンプ自動車購入]

富岡町消防団に配備する水槽付消防ポンプ自動車の老朽化に伴い、火災現場での即応・放水体制の確保を図るため車両を購入することについて、可決しました。

(6月定例会) 全会一致 原案可決

【概要】

- 取得予定価格 5,474万7,000円
- 契約相手方
いわき市内郷綴町金谷15番地4
東部産業株式会社 自動車部
- 購入物内訳
・水槽付消防ポンプ自動車 1台



昨年度購入・配備された同型の消防ポンプ自動車

動産の取得

令和4年第5回定例会で審議した議案とその結果

上程議案・概要	結果
◆条例の改廃案件	
議案第40号 富岡町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
◆補正予算案件	
議案第42号 令和4年度富岡町一般会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決
議案第43号 令和4年度富岡町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決
議案第44号 令和4年度富岡町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決

※第5回定例会における「動産の取得」は別頁に詳細を掲載しております。また、各議案については富岡町ホームページにおいても報告しておりますので、ご参照ください。

こんなことが決まりました



【一般会計補正予算】

住宅応急修理費補助の内容は。(佐藤教宏)

答 生活環境課長

3月16日の地震において、災害救助法に該当しない一部損壊の家屋について、瓦の落下や外壁のひび割れ等、生活に直結する部分の修繕に関して20万円以上の費用を要した世帯に対し、定額10万円の補助を出すものです。



総合グラウンドの照明設備の不具合の内容と、その他の照明施設の現状は。また、どのような整備内容か。(堀本典明)

安定器やライトの落下が確認されており、今後、強風や地震により部品が落下する等の危険を回避するため、ライトや支柱、それに伴うキュービクル等も撤去の予定です。

現在は桜まつりの駐車場等での利用があります。今後の使用状況を考慮して、どういった施設がいいかも含め検討していきます。

答 総務課長

町内には総合体育館を含めスポーツ施設が充実しているため、まずは町内他施設の利活用の促進を図り、その上で総合グラウンドの利活用についてしっかり検討をし、必要があれば復旧するという考えです。



総合グラウンドの照明施設

こちらの照明施設は昭和61年建設で年数が経っており、コンクリート製の支柱ということもあり、今回一緒に撤去した方が今後のことを考慮すると処分料等のコスト削減となることから、併せて撤去することとなりました。

答 生涯学習課長

照明設備の撤去後、復旧の予定は。総合グラウンドは既に避難指示が解除されている地区であり、使用したという声に対応できないでは。(渡辺三男)



臨時会審議議案一覧

令和4年第4回臨時会で審議した議案とその結果

上程議案・概要		結果
◆専決処分の報告及び承認		
議案第34号	専決処分の報告及びその承認について(税条例の一部改正)	全会一致 原案可決
議案第35号	専決処分の報告及びその承認について(一般会計補正予算(第1号))	全会一致 原案可決
議案第36号	専決処分の報告及びその承認について(公共下水道事業特別会計補正予算(第1号))	全会一致 原案可決
議案第37号	専決処分の報告及びその承認について(農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号))	全会一致 原案可決

※第4回臨時会における「工事請負契約」は別頁に詳細を掲載しております。また、各議案については富岡町ホームページにおいても報告しておりますので、ご参照ください。

工事請負契約

【富岡町複合商業施設(さくらモール) 屋根改修工事】

屋根からの雨漏りが確認されていることから、建物の長寿命化を図り、買い物環境を確保するための屋根改修工事について、否決しました。

(5月臨時会) 賛成2・反対7 否決
※質疑・討論については下記のとおり



議員が切り込む!! 質疑応答
問 食品等を扱う施設だが、安全性に問題はないか。また、工事による営業時間への影響は。(渡辺正道)

答 産業振興課長
 屋根を中心とした工事のため、内部の食品等への危険性はありませんが、また、工事は通常の営業を行いつつ実施します。

問 入札に関して、4者指名中1者が辞退したことによって最終的に3者での入札となった。なぜ4者のみの指名だったのか。町(渡辺三男)

答 高野副町長
 本年4月から運用開始の、資本関係又は人的関係のある者が同一の入札へ札を入れた場合は無効とする規定により、1者が辞退となりました。入札は適正に執行されたものと考えています。

問 雨漏り防止のための工法は。(渡辺三男)

答 産業振興課長
 保温材と防水シートの敷設を行います。

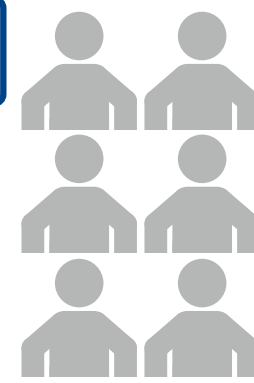
答 総務課長
 4者指名について、工事の規模や難易度を考慮し、町内業者に優先的に受注いただけよう、町内事業者のAランク4者全てを指名しました。

安藤正純議員

本工事請負契約は、系列関係のある複数の者の同一入札への参加を制限する運用基準に基づいて行われたものと承知しているが、当町Aクラス業者の中には親会社を同じくする子会社等が複数あり、残された会社に対し有利に働く可能性がある。入札における公平の理念に反することから本議案に反対する。

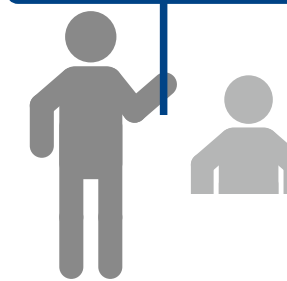
渡辺三男議員

指名を受けた業者が辞退しなくてはならないような状況に対して疑問がある。その部分を公正、公平になるよう改革してもらいたいと考えるため本議案に反対する。



討論

賛成 2



佐藤教宏議員

今回の指名競争入札については予定価格以下であり、資本関係のない業者も2者入っていることから問題ないと判断する。町には法律や国の方針に従い契約事務を進めてもらえればよい。また、否決することで雨漏り修繕の工事完了が数か月遅くなってしまふこと、それにより町への信頼がなくなってしまう懸念があることから、本議案に賛成する。

宇佐神幸一議員

ここで工事関係を止めてしまふことにより雨漏り修繕、復旧が遅れてしまふ。また、今回の入札については公平に行われたと判断するため、本議案に賛成する。



議員が切り込む!! 質疑応答
問 学びの森の施設においても地震の被害が出ている。応急修理は必要だが、今後の地震被害の可能性も考慮した改善策は。(遠藤一善)

答 生涯学習課長
 今回については復旧工事ですが、今後はより耐震に力を入れることも考慮し検討します。

問 公共施設は有事の際に町民の避難場所となる。被害のあった施設と同様の施工の有無なども調査し、より強化していくことが必要と考える。(渡辺三男)

竹原副町長

公共施設は有事の際に町民のよりどころとなることから、まずは災害復旧を行い、原因究明をしながら、より強固にしていきます。

都市整備課長

現在は原因の調査中です。調査結果を受けて、災害防止に向け対策をします。



地震で被害を受けた学びの森(上)と庁舎(下)



復旧を待つ、町道・桜王塚線

【野菜集出荷施設敷地造成工事】

野菜集出荷施設敷地造成工事の金額の変更について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の変更概要】

- 金額
(変更前) 1億2,666万5,000円
(変更後) 1億4,540万3,500円
- 変更理由
・施工内容に変更が生じたため金額を変更。

工事請負変更契約

【野菜集出荷施設敷地造成工事】

郡内産のタマネギの乾燥、選別、貯蔵機能を有する集出荷施設に係る敷地造成工事について、可決しました。
(5月臨時会) 賛成8・反対1 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年1月31日
- 金額 1億2,666万5,000円
- 契約相手方 富岡町大字本岡字王塚332番地の3 株式会社 高葉建設

【夜の森消防屯所新築工事】

避難指示解除に向け、夜の森地区の防火防犯、地域の安全安心を守る消防団活動の拠点となる夜の森消防屯所新築工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年3月17日
- 金額 5,082万円
- 契約相手方 富岡町曲田21番地 株式会社 倉伸

【町営住宅(新田団地)機能回復工事】

令和5年春の供用開始に向けた新田団地(新夜ノ森地内)に係る機能回復工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年3月27日
- 金額 3億580万円
- 契約相手方 富岡町中央一丁目92番地 桂建設 株式会社

工事請負契約

【富岡町複合商業施設(さくらモール)屋根改修工事】

屋根からの雨漏りが確認されていることから、建物の長寿命化を図り、買い物環境を確保するための屋根改修工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年3月24日
- 金額 1億9,635万円
- 契約相手方 富岡町中央一丁目92番地 桂建設 株式会社

【赤木地区基盤整備工事】

現在の農地区画は変更せず営農環境の整備を行う赤木地区基盤整備工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年3月24日
- 金額 1億1,880万円
- 契約相手方 富岡町大字上郡山字関名古144番地6 株式会社 丸東

【夜の森公園復旧工事】

令和5年春の使用開始を目指し、町民の憩いの場であり夜の森地区の重要な拠点でもある夜の森公園の復旧工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年3月27日
- 金額 2億1,516万円
- 契約相手方 富岡町大字本岡字王塚332番地の3 株式会社 高葉建設



設置予定の遊具等や、かまどベンチ(イメージ)

【富岡小中学校バリアフリー工事】

バリアフリー法の改正に伴うエレベーターの増設や身障者対応駐車場の整備等、富岡小中学校バリアフリー工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年3月27日
- 金額 7,700万円
- 契約相手方 富岡町大字上郡山字関名古144番地6 株式会社 丸東

【公共下水道処理区統合接続管渠整備工事】

下水道施設および処理区の統廃合を進めるため行う公共下水道処理区統合接続管渠整備工事について、可決しました。
(7月臨時会) 全会一致 原案可決

【工事請負契約の概要】

- 工期 令和5年1月31日
- 金額 6,050万円
- 契約相手方 富岡町大字上手岡字西ノ上64番地の1 有限会社 遠藤建設



5月時点のタマネギの作付け状況(役場西側)

役場西側ではだいぶ大きくなってきましたが、圃場によって植え方が異なることで、ばらつきが生じています。双葉農業普及所の指導を受けながら、タマネギの振興部会等で技術を習得し、より多くの収穫ができるよう皆さんと学んでいきたいと考えています。

産業振興課長

【野菜集出荷施設敷地造成工事】
圃 町内のタマネギの作付け状況にばらつきがある。状況の悪い圃場もあり、施設ができる頃にはタマネギを作る農家がなくなる状況も生まれかねない。現状の把握と対策は。(渡辺三男)



【夜の森消防屯所新築工事】

圃 今後も屯所の新築があると思われるが、設置場所などを含め柔軟に対応し、近隣住民の居住状況等も考慮して検討、設置を行うしてほしい。(渡辺正道)

生活環境課長

今後の設置にあたっては、いただいたご意見を参考に、設置場所の選定等を行います。

【夜の森公園復旧工事】

圃 遊具を設置するエリアに、日陰となる場所の検討を。また、水道や手洗い場、水遊びができる場所を作る予定は。(高野匠美)

都市整備課長補佐

遊具のエリアには東屋を設置する予定です。桜の植樹等でも木陰ができるかと考えています。また、水道については水飲み場を公園の北と南に設置します。水遊び場を整備する予定はありません。



【富岡小中学校バリアフリー工事】

圃 段差解消のスロープや身障者用駐車場の整備について、部分的にはなく全面的に改修してはどうか。(渡辺三男)

教育総務課長

身障者用駐車場については、事業者と十分に現地確認をしながら安全に利用できるように対応します。また、スロープについても学校および事業者とさらに検討を重ねます。

【工事全般について】

圃 資材の調達に難しい現状だが、極力工期が遅れないよう管理を。(堀本典明)

総務課長

工事管理事業者と請負業者とのコミュニケーションが図れるよう、また町としてもしっかり関係し、工期が守られるよう調整したいと考えていますが、世界的に難しい状況というところもあり、ご相談する場面がある可能性もご理解くださるようお願いいたします。



安藤 正純 議員

問 公平な入札の確保は

答 入札参加指名の在り方を再検討

問 町長 全ての町内事業者をはじめ、直近の入札参加指名が可能であった事業者より資本関係又は人的関係に関する申告書を提出していただいたところ、運用基準に該当する複数の事業者があることを確認できました。なお、先の臨時議会での指摘を踏まえ、より透明性の高い入札となるよう、指名競争入札における入札参加指名の在り方を再検討します。

答 総務課長 人的関係のある者の同一入札への参加を制限する運用基準を本年4月1日以降に公告等を行う入札から適用すると定めたが、系列関係の該当事業者があったのか、及び公平な入札をどのように確保するのか。

問 高野副町長 当初において国や他の自治体の取り扱いを参考にして、グループ会社において入札参加者が決定されるといことは公正な価格を害し、また不正な利益を得ることを目的とする場合に当たらないと整理しましたが、足らざるころがあったものと考え、グループ企業から1社のみ指名する運用とします。

問 運用基準では系列関係にある企業は入札執行の完了に至るまで親会社を中心となり辞退に関係する話し合いができることとなっている。民間企業であれば当然利益を追求するため、入札についての話し合いが行われていると疑問を感じるが。

答 総務課長 毎年6月に前年度の状況を加味してランク分けを見直しています。土木工事においては17社中7社をAランク事業者と設定しており、その中の3社が同じ親会社をもつ子会社となります。

問 町長 町は指名競争入札により町内事業者への優先的な受注機会の確保を図るとしているが、地元企業の定義について伺いたい。

答 町長 本町を企業活動の基盤として、地域の雇用や降雨降雪時の対応など地域の保全に貢献し、本社本店を富岡町に置く事業者を町内事業者と定義しています。

問 公正な入札の確保のため、新たな運用基準を作成しているが、伺っているが。

答 総務課長 資本関係又は人的関係のある複数のものを同一入札に指名が可能である場合には、工事種別ごとの経営規模等評価結果通知書の総合評価値が高いものを指名することを基本とし、同一時期に複数の建設工事の入札がある場合においては地域性や過去の実績、またその時期における手持ち工事状況など総合的なバランスを考慮し入札参加指名を決定します。

問 町長 訴訟に参加されている町民だけでなく、被害を受けた全ての町民に波及させるべきと考え、原子力損害賠償紛争審査会の現地調査の際に被害の実態を訴えるなど、様々な機会を捉え中間指針の改定を要望しています。4月19日には、東京電力・経済産業省・文部科学省に緊急要望書を提出しました。

問 最高裁は国の賠償基準を上回る東京電力の賠償責任を認め上告を退ける決定をしたがこの決定をどう捉えたか。

答 町長 町単独でも求めていくつもりですが、今後、継続して開催される原子力損害賠償紛争審査会の検討経過を注視するとともに、県や近隣自治体と一緒に行動を共にしていきたいと考えています。



一般質問は、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に問題点をだし、所信の表明を求めて政治姿勢を明らかにするものです。

ズバリ!!

町政を問う



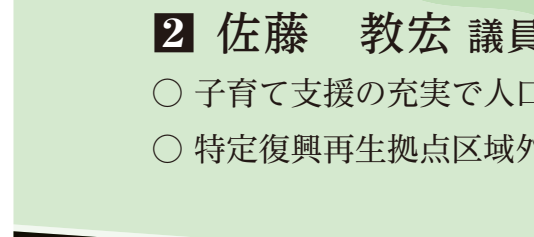
3議員が質問

6月定例会の一般質問に3議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



1 安藤 正純 議員 9

- 公平な入札の確保は
- 最高裁の決定をどう捉えたか



2 佐藤 教宏 議員 10

- 子育て支援の充実で人口増加を図るべき
- 特定復興再生拠点区域外の展望は



3 遠藤 一善 議員 11

- 拠点区域再生計画実現への工程は
- 新たなにぎわいづくりの取り組みは



山本 育男 町長

岩崎 秀一 教育長

動画配信中!



※QRコードを読み取ると各議員の一般質問動画が見られます。



※山本町長の一般町政報告はこちらから



入札会場の案内看板

問 最高裁の決定をどう捉えたか 答 中間指針の改定を要望

問 最高裁が国の責任を認めなかったとしても、中間指針を超える追加賠償の実施を強く求めるべきと思うが。

答 町長



遠藤 一善 議員

問 拠点区域再生計画実現への工程は

答 着実にスピード感を持って進めていく

問 夜の森地域の再生を目指し、令和10年度を目標とした復興再生計画アクションプランの策定をしているが、避難指示解除が令和5年春に迫った今、計画実現に向けた3本の柱(くらし・にぎわい・健康)の実施工程は。

答 町長 暮らしの再生においては、来春の入居開始を目標とする町営住宅新田圃地の整備を、新たなにぎわいづくりにおいては、夜の森公園の復旧工事への着手や桜を活かした検討委員会による計画的な植樹に向けた協議を、健康づくりにおいては、健康づくりを牽引し、多くの方々の夜の森地区に呼び込む施策と併せた事業展開の検討を進めています。



整備を待つ夜の森公園

問 健康増進施設は令和5年度から使用開始ということになっているが、今後の施設整備のスケジュールは。

答 町長 新型コロナウイルス感染症による影響や将来的な財政負担を考慮しながら、その在り方を慎重に検討しています。

問 夜の森地域の再生を目指し、令和10年度を目標とした復興再生計画アクションプランの策定をしているが、避難指示解除が令和5年春に迫った今、計画実現に向けた3本の柱(くらし・にぎわい・健康)の実施工程は。

答 町長 暮らしの再生においては、来春の入居開始を目標とする町営住宅新田圃地の整備を、新たなにぎわいづくりにおいては、夜の森公園の復旧工事への着手や桜を活かした検討委員会による計画的な植樹に向けた協議を、健康づくりにおいては、健康づくりを牽引し、多くの方々の夜の森地区に呼び込む施策と併せた事業展開の検討を進めています。

問 夜の新田圃の再生を目指し、令和10年度を目標とした復興再生計画アクションプランの策定をしているが、避難指示解除が令和5年春に迫った今、計画実現に向けた3本の柱(くらし・にぎわい・健康)の実施工程は。

答 町長 暮らしの再生においては、来春の入居開始を目標とする町営住宅新田圃地の整備を、新たなにぎわいづくりにおいては、夜の森公園の復旧工事への着手や桜を活かした検討委員会による計画的な植樹に向けた協議を、健康づくりにおいては、健康づくりを牽引し、多くの方々の夜の森地区に呼び込む施策と併せた事業展開の検討を進めています。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。



問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。



フォローアップ除染が待たれるつつみ公園

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 子育て支援の充実で人口増加を図るべき

答 積極的に取り組む

問 国の総合戦略のひとつでもある人口減少緩和策として、「結婚・出産、子育てしやすい環境の整備」とあり、町としても子育て世帯が安心して住むことができる環境をつくること、人口増加へと導く重要な案件であると考えられるが。

答 町長 極めて重要な施策と考えることから、子育てに係る経済的負担を軽減するため、奨励金の交付、富岡小中学校やこども園に係る教育費の無償化等を実施しています。更に、妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援をするための体制を構築したことで、園児・児童生徒数は着実に増加していることから、引き続き子

問 国の総合戦略のひとつでもある人口減少緩和策として、「結婚・出産、子育てしやすい環境の整備」とあり、町としても子育て世帯が安心して住むことができる環境をつくること、人口増加へと導く重要な案件であると考えられるが。

答 町長 極めて重要な施策と考えることから、子育てに係る経済的負担を軽減するため、奨励金の交付、富岡小中学校やこども園に係る教育費の無償化等を実施しています。更に、妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援をするための体制を構築したことで、園児・児童生徒数は着実に増加していることから、引き続き子



佐藤 教宏 議員



重要な子どもの居場所づくり(放課後児童クラブ視察)

問 他自治体や企業などの広報の手法を調査研究し、全国に町の子育て支援情報をしっかりと浸透させることで、移住定住を促してほしいが。

答 企画課長 学校教育などの情報についても二元的に発信するなど、分析・検証しながら速やかに皆さんが求める情報を網羅し、アピールしていきたいと思っております。

問 他自治体や企業などの広報の手法を調査研究し、全国に町の子育て支援情報をしっかりと浸透させることで、移住定住を促してほしいが。

答 企画課長 学校教育などの情報についても二元的に発信するなど、分析・検証しながら速やかに皆さんが求める情報を網羅し、アピールしていきたいと思っております。

問 他自治体や企業などの広報の手法を調査研究し、全国に町の子育て支援情報をしっかりと浸透させることで、移住定住を促してほしいが。

答 企画課長 学校教育などの情報についても二元的に発信するなど、分析・検証しながら速やかに皆さんが求める情報を網羅し、アピールしていきたいと思っております。

問 他自治体や企業などの広報の手法を調査研究し、全国に町の子育て支援情報をしっかりと浸透させることで、移住定住を促してほしいが。

答 企画課長 学校教育などの情報についても二元的に発信するなど、分析・検証しながら速やかに皆さんが求める情報を網羅し、アピールしていきたいと思っております。



問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 夜の新田圃の再生発展に向けた取り組みとして、交流人口の拡大、通年での観光客誘客、移住定住の促進等を通じての新たなにぎわいづくりの具体的な取り組みは。

答 町長 今年度2万人を超える方々にご来場いただいた桜まつりを皮切りに、桜並木を活用したイルミネーションの実施や民間事業者との連携による各種プロジェクトの継続的な推進など、地域資源を有効に活用した事業について、地域に関わる皆さまとの協働による企画運営を進めます。

問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身



帰還困難区域との境界



問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

問 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

答 町長 小良ヶ浜・深谷地区の皆さまは、更に複数年、活用できない土地や建物などの固定資産を管理し続けなければならぬことから、国が借り上げや買い上げなどをすることで、管理の費用負担、心身

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会が調査した主な事業について報告します。

- 議事事務局
- 生涯学習課
- 教育総務課
- 住民課
- 出納室
- 税務課
- 企画課
- 総務課
- 〔所管課〕



※常任委員会とは①

本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

＜準備宿泊における課題について＞

Q 準備宿泊の相談会であがった主な課題は。

A 夜間時の灯り不足や屋内の小動物対策の課題が挙げられましたので、それぞれの担当課に共有し対応します。 【企画課】

＜こころの復興事業とは＞

Q 「こころの復興事業」の概要は。

A 震災伝承や心のケアなどに取り組む団体に補助金を交付して活動を支援する事業です。今年度採択された事業は、NPO法人元気になるろう福島が取り組む夜の森地区のつつじの再生、および将来的に夜ノ森駅のつつじを町内へ広く植樹することを目指した里親事業です。



【住民課】

震災前は満開のつつじを楽しんだ夜ノ森駅

＜子どもの居場所づくりのための検討を＞

Q 令和6年春の開所を予定している放課後児童クラブについての内容は。他自治体の成功例なども学び、町づくりも考えた上で他にはない富岡町独自の魅力ある施設となるよう検討してもらいたいと考えるが。

A 放課後児童クラブでは、子ども自身が自分の状況にあわせた過ごし方ができるような場所が必要と考えており、自主学習ができる空間や地域交流事業ができるづくりなどを計画しています。今後は利用する保護者からの意見や子どもたちのニーズも取り入れ検討していく予定です。また、近年建設した3施設の見学を実施し、内容の説明を受けたところです。



現在の放課後児童クラブ(旧富岡第二小体育館)



【教育総務課】



＜幅広いPRと活用を＞

Q 一般公開されている町指定文化財大原本店旧店舗について、もっとPRに力を入れるべきでは。

A 現在は月平均10名程度、お茶会等がある時は20～30名程度の来館者数で、PR不足は感じているところです。今後、展示パネルの検討を行うなど予定しています。



町指定文化財大原本店旧店舗

開館時間：平日9時～17時
(入館は16時30分まで)

【生涯学習課】

＜とみおかアーカイブ・ミュージアム来館者への配慮を＞

Q 国道からのとみおかアーカイブ・ミュージアムへの誘導看板の設置等、初めての人もスムーズに来れるような対策を求める。

A 施設完成にあたり主要道路からの案内看板の充実に動いており、今年度には整備されていく予定です。初めて来た人にも分かりやすく見やすい看板となるよう、様々な意見を参考に進めます。 【生涯学習課】

＜公金のチェック体制を改めて問う＞

Q 他自治体における給付金の誤送金に関する報道があったが、支出に係る出納室のチェック体制は。

A 支出伝票には財務規則で定めている請求書などの書類添付を義務付けており、出納室では規則に沿った決済ルートを通った伝票の最終審査をします。審査はダブルチェックを行い、不備があれば担当課へ差し戻します。また、指定金融機関においても町が作成した支払情報に相違がないことを確認した上で支出を行っています。



【出納室】

産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会が調査した主な事業について報告します。

- 健康づくり課
- 福祉課
- 郡山支所
- いわき支所
- 生活環境課
- 農業委員会
- 都市整備課
- 産業振興課
- 【所管課】



※常任委員会とは②
全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。
行政視察や事業の現地視察も実施します。

＜安全点検の方法の多様化は＞

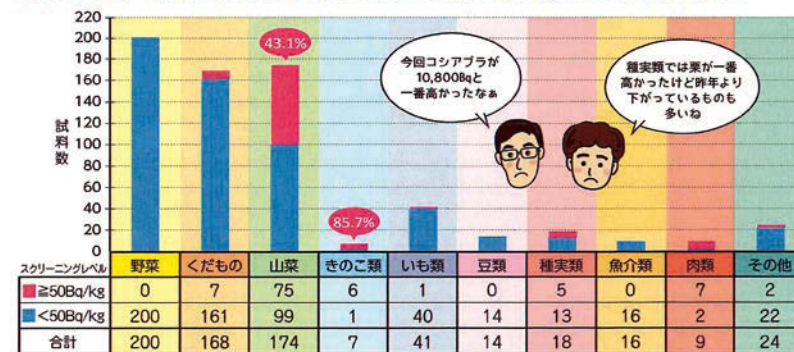
- Q** 鉄橋の接続部分など、広範囲かつ人が入れないような場所について、ドローンでの安全点検などの考えはあるか。
- A** 現時点での体制および検討はありませんが、今後課内で検討したいと考えます。

【都市整備課】

＜放射線量測定データについて＞

- Q** 町内で収穫した作物や加工品について、4月・5月に測定した山菜やきのこ類で高い数値が出ているが、これまでの放射線量測定のデータ蓄積はしているのか。
- A** 個人から持ち込まれた物については、対象物および地区についてのデータを蓄積しています。また、帰還困難区域については職員が採取して測定し、同じくデータの蓄積を行っています。

■2021年1月～12月の間に富岡町で栽培・採取された食品群別の放射性セシウム濃度検出率



ライフとみおか17号より抜粋

とみおか放射線情報まとめサイトでは放射線に関する情報が掲載されてるっぴ!



【健康づくり課】

＜コミュニティの場の確保を＞

- Q** 郡山支所の移転後、支所の駐車場や建物内の貸出しが不可となったが、コミュニティの場の確保をするための対策は。
- A** 駐車場について、事前にご連絡をいただければ、旧郡山支所の駐車場が使用可能です。また、支所において北公民館(旧郡山支所西側)を使用いただけるサークル活動サポートを行っています。支所に事前登録をしていただき、活動の際は電話連絡で手続きをします。

【郡山支所】

＜今後の富岡町の桜について＞

- Q** 桜を活かした検討委員会において、今年度の協議内容は。
- A** 今年度の検討委員会では、夜の森公園内の桜等のレイアウトや樹種の選定のほか、夜の森桜並木の保全方法について協議します。



第二中学校跡地前の桜並木



検討が進められる夜の森公園

【産業振興課】

＜桜まつりの反省点を活かした検討を＞

- Q** 桜まつりの際、駐車場が少なかった。夜ノ森駅前の駐車場から会場までは高齢者には大変遠い。また、トイレの数も少なく感じた。来年は、特に車いす対応のトイレについても検討を。
- A** 駐車場が遠いことや足りなかったことについて、来年は駐車場やトイレについても総合的に検討します。

【産業振興課】

＜町内美化のための対策は＞

- Q** カラス等に荒らされているゴミステーションがあるが、町内での被害は増加しているのか。根本的な対策が必要では。
- A** 被害に関しては一定数被害がありますが、増加してはいない状況です。町では、鉄製のゴミステーションに変更することや、入口の網を二重にするなどの対策を行っています。



被害防止のための対策がされているゴミステーション

【生活環境課】

全員協議会報告 町の重点事業について

〈避難指示解除に向けた町の整備計画について〉

◆除染解体工事及び中間貯蔵施設への輸送並びに特定廃棄物埋立処分事業の状況について

(環境省・内閣府)

問 住民側からのフォローアップ除染が依頼できるよう、事後モニタリングの結果は速やかに出してほしいと考える。(遠藤一善)

答 環境省 事後モニタリング実施後、結果を速やかに送付します。また、個別にご相談をもらえれば、環境省と一緒に測定をさせてもらい、追加的に除染できるかどうかの検討をすることも可能です。



国道6号線東側の仮置き場

問 国道6号線東側の仮置き場の返地について、町の跡地利用計画と調整をとり手戻りがないように。(渡辺三男)

答 環境省 有効活用の在り方を含め、返地については町とよく調整することとし、今年度については避難指示解除に向けてしっかり線量を上げていきます。

◆県道小良ヶ浜野上線道路改良事業について

(福島県・都市整備課)

問 その他、町内にある道幅の狭い各県道について、現地確認および拡幅を求める。(安藤正純・宇佐神幸一・堀本典明)

答 福島県 まずは町と日程調整を進め、早い内に現地を確認します。

問 既存道路からのアクセスおよび現道の拡幅、歩道の確保について、地元住民にとって使いやすいよう、また大型車が多数走行することを考えて歩行者の安全な通行のための設計をしてもらいたい。(渡辺三男)

答 福島県 現在はルートを決める段階なので、周辺の宅地からのアクセスや既存道路からのバイパス部へのアクセスについては今後の詳細な設計の中で検討します。今後住民の帰還支援のため、まずは安全な通行の確保を念頭に整備を進めます。

◆富岡北系配水管整備計画について

(双葉地方水道企業団・総務課・生活環境課)

問 北系配水管に切り替えることのメリットは。(佐藤啓憲)

答 水道企業団 配水池から自然流下で流すため、動力を必要としないこと、また、停電に影響されず供給することができる点です。基幹である小山浄水場が停電の発生により給水ができなくなった場合でも、約12時間の水をもたせられるよう配水池を計画しています。

問 安全な上水を町民に送るためには必要な事業であると考えられる。本計画における町の負担は。(佐藤教宏)

答 総務課長 既存施設からの切り替えにより約6億円の費用負担となります。各種補助事業等の活用が難しい状況でありますが、活用できる補助事業を探る姿勢です。しかしながら、既存設備改修と切り替えた場合の整備費の差額が約9億円であることや、切り替え後は自然流下のため動力費を約3分の2程度減とできることなどで維持管理において大幅な減額が見込めることもあり、単独費での対応であっても将来的にも有利であると考えます。

【過去の経験を活かした対策を】



渡辺正道議員

切断機の刃が配管に噛み込んだことで中断されていた非常用ガス処理系配管の切断作業が再開されたが、排気筒切断の際のノウハウは活かされなかったのか。

排気筒切断の際の経験を元に作業計画・遠隔装置の設計を進めてきましたが、まだ課題があったということです。今回失敗したところもひとつの知見として、今後に活かしながら安全最優先で進めます。



東京電力HD(株)

【切断後の配管の管理について】



東京電力HD(株)

切断された非常用ガス処理系配管の管理方法は。

切断後は、現在使用していない4号機の燃料取出カバー建屋内に裁断する設備を設け、その中で遠隔操作により細かく裁断します。裁断後は金属製のコンテナで固体廃棄物貯蔵庫に収納し、外部への影響がないような形で管理していきます。



宇佐神幸一議員

【海洋放出に関する考えは】



渡辺三男議員

処理水の放出は関係者の合意なしでは行わないと発信しつつも、すでに放出のための立て抗やトンネルの準備が始まっている。地域住民へ十分配慮した説明を。

政府から示された2023年春の放出に向けた方針を尊重しながら計画を進めているところですが、一方で関係者からのご理解なく放出しない考えは変わりません。ご理解いただくための活動を継続的にやっていきます。



東京電力HD(株)

【集団訴訟の判決を受けての対応は】



東京電力HD(株)

集団訴訟の判決を受け、これまで中間指針により賠償に当てはまらなかったケースも見直し、目を向けるべきでは。

7つの判決内容については現在精査している状況で、まずはそれぞれの判決に従って対応する考えです。私たちが対応しなければならないものはしっかりと対応させていただきたいと思っています。



安藤正純議員

様々なイベント等で、町民の方から多く聞かれるのは、『富岡町が今どうなっているのかわからない』も解消できるように、富岡町の現状をお伝えします。

『富岡町から遠く離れた土地で長く避難生活を送って』という声です。皆さまの先が見えない不安を少しでも

2022. 6. 5 花いっぱい運動

花いっぱい運動が行われ、行政区をはじめ各団体が町内を花で彩りました。



2022. 4. 28 富岡小学校遠足

子ども達は富岡駅から電車に乗って、Jヴィレッジに。芝生のピッチで裸足になり、感触を楽しみながら走り回る姿がとても楽しそうでした。



年度内巡回

移動図書館

富岡町移動図書館車が、コースごとに巡回しています。様々なジャンルの本が取り揃えられており、子どもから大人まで楽しめる空間となっています。



コースや日程等は
こちらから



2022. 5. 27 アユの放流

今年も富岡川にたくさんのアユが放流されました。あいにくの雨天でしたが、元気に泳ぐアユに夏の訪れを感じます。



2022. 5. 21 富岡町にこにこ子ども園・小中学校 合同運動会

「みんなと創れ！心を一つに！～never give up～」をスローガンに運動会が行われました。今年も昼食の時間を挟み午後までプログラムが組まれ、応援の歓声やお弁当を囲む家族の賑やかな笑い声が響きました。



ちよとと

みなさまの声

Q. 令和4年3月18日に特別養護老人ホーム桜の園が開所されました。運営にあたっての感想や今後の展望などお聞かせください。

A. 当園は現在50床中22名(令和4年7月10日時点)の利用者様が過ごされている、町内唯一の特別養護老人ホームです。“利用者様の思いに寄り添った根拠のあるケアの実践”を目標に日々取り組んでいます。

現在はコロナ禍ゆえ実施できていませんが、定期的な施設見学や入所体験など地域に開かれた活動を積極的に行い、地域の皆さまにとって身近な存在でありたいと考えています。

「利用料はいくらかかるの?」「そもそも入れるの?」「ボランティアの受け入れは?」など、どんなご質問、ご相談でも結構です。どうぞお気軽にお問い合わせください。



竹本 恭太さん
南会津郡出身

特別養護老人ホーム桜の園 施設長 兼
トータルサポートセンターとみおか センター長

Q. 富岡町民の皆さまへメッセージをお願いします。

A. 特別養護老人ホーム桜の園のある共生サポートセンターさくらの郷は、どなたでもご利用いただける福祉拠点です。隣接するトータルサポートセンターとみおか内には、カフェや会議室、ワークショップルームもあります。

町民の皆さまの“拠り所”として、ぜひご利用ください。

【経歴】

- 福島県立磐城高等学校 卒業
- 駒澤大学経済学部経済学科 卒業
- とさわ会グループ 財団法人とさわ会 (現 公益財団法人とさわ会) 入職
- 同グループ学校法人、一般社団法人を経て、令和3年度に社会福祉法人光美会へ
- 富岡町共生型サポート拠点施設開設準備室を担当し、現在に至る。



トータルサポートセンターとみおかのHPもチェックしてほしいっぴ♪



議会を傍聴しませんか?

- 9月定例会は、13日(火)～15日(木)の会期で開催する予定です。
- 所定の用紙に、住所(市町村名まで)・氏名・性別・年齢を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
- 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。
議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



編集後記

今回の表紙は富岡小学校遠足の様子です。子ども達は富岡駅から電車で「ヴィレツジ」へ。芝生の感触を楽しみながら走り回る姿がとても楽しそうです。

さて、先日、議会広報特別委員会のメンバーは福島市で開催されました、町村議会広報研修会に参加してきました。議会広報紙の作成手法や好事例について研修してきましたので、町民の皆さまにご愛読いただけるよう、分かりやすく親しまれる「議会だより」編集に取り組んで参りたいと思います。

厳しい暑さが続く毎日ですが、熱中症とコロナ感染防止に留意され、くれぐれもご自愛のほどお願い申し上げます。
(佐藤 啓憲)

発行責任者

議長 高橋 実

議会広報特別委員会

委員長 高野匠美

副委員長 佐藤啓憲

委員 佐藤教宏

委員 堀本典明

この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。

